

■用途

- 各墨つけ作業に。
- 内装、仕上げなど精度が必要な作業に。

■特長

- 細かいラインが打てる0.4mmの多重燃り糸を採用しました。
- 細くても墨打ちに十分な耐久性がある糸です。
- タンクフタがスムーズに開閉でき、糸通しが不要です。
- ワンタッチ式の糸ガイドで、隅までラクラク墨打ちができます。
- つぼ糸の押さえ口が斜めにカットされており、糸押さえの時にも手の返しが少なく済み、位置合わせも簡単です。
- 濃く鮮やかな墨が打てる墨つけボタン付です。
- ゴムパッキン使用の密閉型タンクで墨漏れを防ぎます。
- 釘袋やポケットに入れても邪魔にならないコンパクトサイズです。
- 邪魔にならない折り畳み式ハンドルです。
- 別売の専用ホルダーに収納できます。

■各部の名称



■使用方法

- ①本体を平らな所に置き、タンクフタを開けます(フタの端を引き上げるようにすると簡単に開けられます)。
- ②本体側タンクのスポンジに墨を入れます。タンクフタを開めると、入れた墨がフタ側のスポンジにも吸収されます。
- ③タンクフタをカチッと閉めます。
- ④使い始めや使用中に墨のつきが悪くなった時は、墨つけボタンを使用してください(ポイント参照)。

**ポイント** 墨つけボタンを押しながら引き出すと、つぼ糸への墨つきが良くなります。

※墨打ちの時はドラムをしっかりと固定して、墨打ちをしてください。



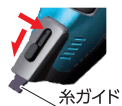
スポンジ

セルローススポンジで安定した墨打ちが可能です。



- ⑤糸ガイドを出して使用すると、床や壁などの隅への墨打ちも簡単にできます。

糸ガイドスイッチを押しながらスライド



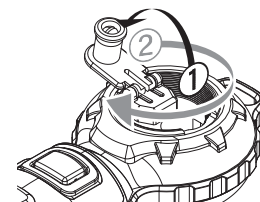
手巻式

糸は30m巻いてあります。30mを目安にお客様の用途に応じた長さの糸を巻いてください。

墨液は入っていません。別途、シンプの建築用の墨液をお買い求めください。

■つぼ糸の巻き取り方

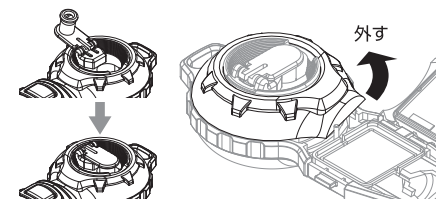
ハンドルを起こして右図のように時計回りにまわしてください。巻き取りが途中で止まった際には、「■トラブル時の確認事項および対処法」を参照してください。



■つぼ糸の交換方法

分解

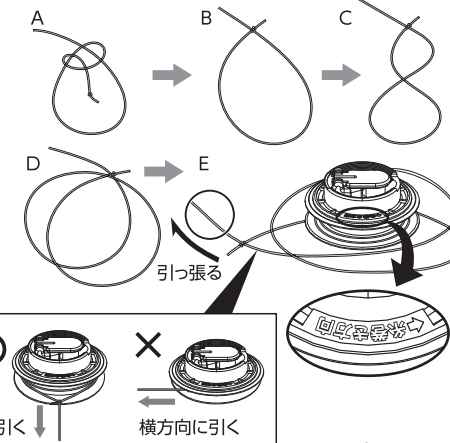
- ①ハンドルを折り畳みます。
- ②カルコを糸から切り離してタンクフタを開きドラムカバーを反時計回りにまわし、ドラムカバーを外します。



つぼ糸交換

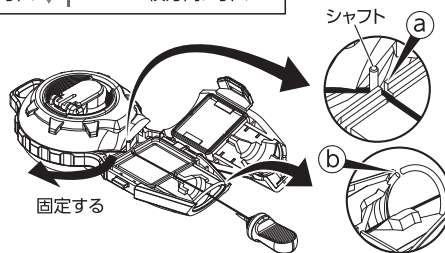
- ③ドラムを取り出して古いつぼ糸をほどき、新しい糸を巻きます。

- 1) 新しい糸の先に結び目を作り、図Aのように輪を作ります。
- 2) 図Bのように大きく広げます。
- 3) 図Cのように輪をひねり、図Dのように2つできた輪を重ねます。
- 4) 図Eのように重ねた輪にドラムを通し、糸を真っ直ぐ引いて固定します(図F参照)固定したらドラムに表示されている、糸巻き方向へ糸を巻きます。



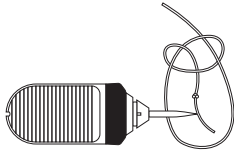
組立

- ④ドラムを元の場所へ入れ、糸を右図のように通します。シャフトの隣にある溝③、セーフティーリングの⑥を通すのがポイントです。
- ⑤ドラムカバーをはめ込み、時計回りにまわして固定します。

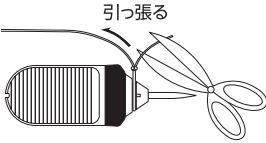


## ■カルコ 小の取り付け方法

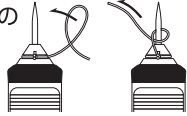
①糸の先に結び目を作り、右図のように輪を作ります。



②カルコ 小の溝に糸を引っ掛け、長い方の糸をカルコ 小が抜けなくなるまで引っ張ります。短い方の糸は切ります。



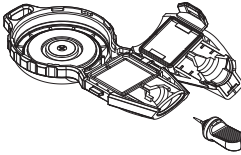
③糸をねじって輪を作り、カルコ 小の針に引っ掛ければ完成です。



ドラムカバー



ドラム



カルコ 小

## ■トラブル時の確認事項および対処法

トラブル	確認事項	→	対処法
つぼ糸が出ない、戻らない うまく巻き取れない	つぼ糸がドラムから外れていませんか。	→	つぼ糸を正常に巻き直してください。
	つぼ糸にコブができていませんか。	→	コブの付いたつぼ糸を切ってください。
	糸の通路にゴミが詰まっていますか。	→	通路のゴミを取り除いてください。
	つぼ糸が糸の通路から外れていませんか。	→	つぼ糸を糸の通路に戻してください。

## ■仕様

材質	本体：ABS樹脂、ポリアセタール樹脂、シリコンゴム、ゴム、ステンレス カルコ：ABS樹脂、ゴム 針：バネ鋼 糸：ナイロン スポンジ：セルロース
糸	φ0.4mm×30m
墨の入る量	約10ml
本体サイズ	162×70×39mm (カルコ収納時)
製品質量	107g

## ⚠ 警告

- カルコの針が鋭利で危険です。つぼ糸を引っ張ってカルコを抜かないでください。

## ⚠ 注意

- 用途以外には使用しないでください。
- 幼児の手の届かない所に保管してください。
- ほつれた糸や切れかかった糸を使用すると、作動不良の原因になります。つぼ糸の傷んだ部分まで切り、カルコに取り付け直してください。また、糸交換の際はカルコ収納口のセーフティーリングに必ず通してください。
- 墨つぼ用の墨液以外は入れないでください。墨打ちができなくなります。
- ドラムを下にしてタンクフタの開閉はしないでください。余分な墨がドラム内に漏れて故障の原因になります。
- 墨液を入れ過ぎないでください。漏れの原因になります。入れすぎた場合は、タンクフタを開けて布などに染み込ませてください。
- タンクフタがカチッと鳴るまで完全に閉めてください。
- 弊社は、本製品に関連して生じたお客様および第三者の結果的損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重過失が存する場合またはお客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に関し弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度額として賠償責任を負うものとします。

## 別売品

品番 73286  
ホルダー ハンディ墨つぼ  
Pro・Jr. Plus用



輸入発売元  
シンワ測定株式会社  
燕物流センター  
〒959-1276  
新潟県燕市小池3481  
製造元/総代理店(株)有限会社  
URL <https://www.shinwasokutei.co.jp>

お問い合わせ  
シンワ お客様相談室  
0120-666899  
受付時間(土日祝日除く)  
AM8:30~PM5:00  
MADE IN CHINA